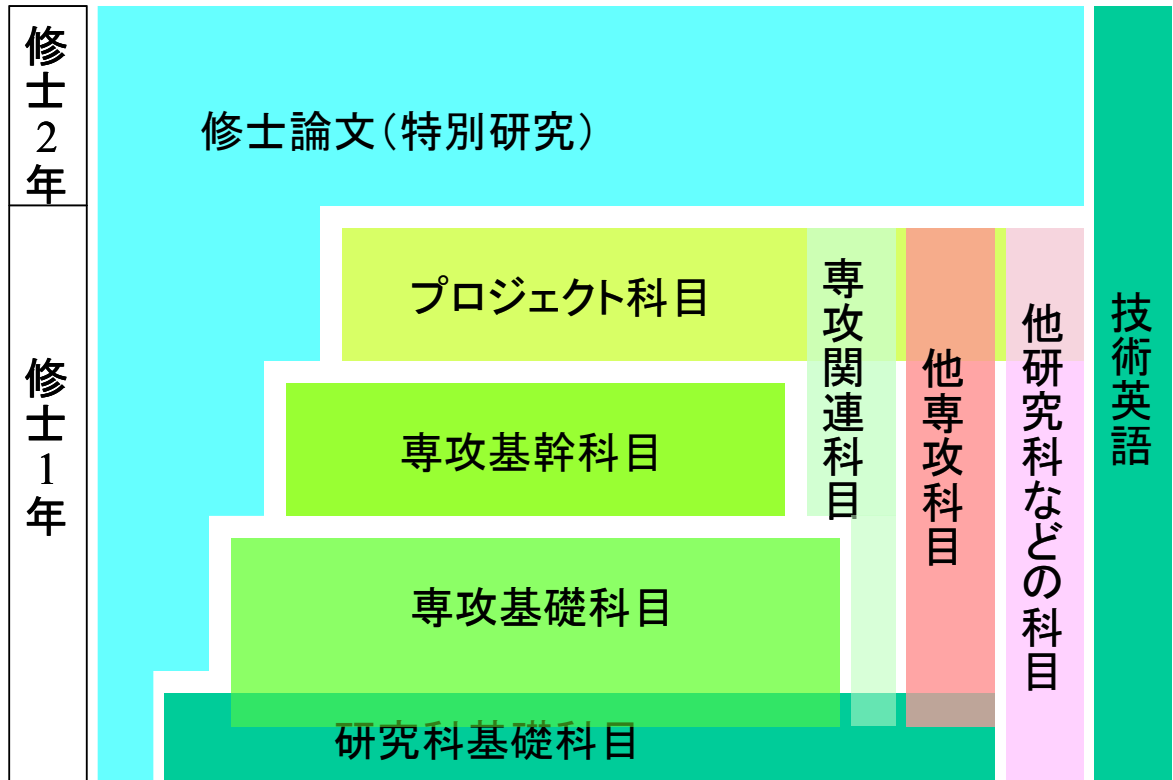


## 工学研究科専攻カリキュラム体系



1. 共通科目は、研究科基礎科目、英語科目に分ける。また、一部の科目は専攻基礎科目または専攻関連科目、あるいは他専攻の科目となりえる。
2. 英語については、在学期間を通してその能力を高める科目を設定することが必要であるが、他の科目の中での教育も重要である。
3. 根幹としては、研究科基礎科目の上に専攻基礎科目、専攻基幹科目が配置される。
4. プロジェクト科目は、総合化の科目であり、座学ではなく、専攻基礎科目をベースに成果品のでるプロジェクト研究を通して固有技術を統合化して議論・意思決定のできる技術者を育てる。
5. プロジェクト科目は、専門基幹科目がベースとなるが、それをベースとしない科目も設定しうる。
6. 修士論文については、1年生から着手できるものとし、きわめて優秀な学生は1年の在学で修士修了できるようにカリキュラム上の整備をする。なお、これは積極的に1年生修了学生を出そうという意図ではなく、あくまで大学院学則との整合性を保つための措置である。
7. 現在設置されている学科目に付随した実験・演習などの科目については、従来通りとする。